

本格的な冬の到来を迎え、寒い毎日が続いておりますが、皆様にはますます御清祥のこととおよろこび申し上げます。冬季はノロウイルスによる食中毒が発生しやすくなります。何かと慌たしくなる時期ですが、衛生管理を徹底し、元気に冬休みを迎えられるようがんばりましょう。

平成23年度文部科学大臣表彰 今年度の受賞者・団体をお知らせします。
おめでとうございます! 個人の部 ★山本 久子 主任栄養士(青森市立千刈小学校)
団体の部 ★青森県学校給食パン協議会

第61回全国学校給食研究大会

11月8日(火)、9日(水)広島県広島市で開催されました。青森県から当学校給食会の派遣者を含め13名が参加しました。1日目は全体会が行われ、開会后、平成23年度文部科学大臣表彰が行われ、本県から



は個人の部で青森市立千刈小学校 山本 久子 主任栄養士が、団体の部で青森県学校給食パン協議会がそれぞれ表彰されました。その後、文部科学省の説明、実践発表、特別講演が行われました。2日目は研究主題ごとに分科会が行われ、第1分科会では五戸町立学校給食センター 上野 留美子 主任栄養士が発表を行いました。



青森県学校給食献立コンクール

11月26日(土)学校給食会で開催されました。

応募のあった県内38校から書類審査で選ばれた14校が参加し、2次審査が行われました。午前の部と午後の部それぞれ7チームずつが調理を行い、審査では献立の味付けや、栄養のバランス、調理状況が審査されました。各チームとも1時間30分の制限時間内にチームワークよく調理し、きれいに盛り付けておりました。審査員や各チームの参加者は、地元食材をふんだんに使用したバラエティ豊かな料理を味わいながら試食しておりました。コンクールの表彰は来年1月10日(火)県総合社会教育センターで行われます。



第2回物資委員会

11月28日(月)学校給食会で開催されました。

3学期から取扱いの新製品についての選定が行われました。選定にかけられた10品のうち8品が新規取扱物資として決定しました。また県産品として4品が紹介されました。今回取り扱いが決定した新規物資は商品案内に掲載しておりますので、御利用、御協力のほどよろしくお願いいたします。

第1回学校給食用パン品質調査会

11月18日(金)学校給食会で開催されました。

東北農政局青森地域センター、県教育庁スポーツ健康課、県学校給食会と、日清製粉株式会社より検査官に村田匡敏氏を迎え、9名で学校給食用食パン・コッペパンの品質調査を行いました。

今回の評価は食パン・コッペパンとも全体的に品質が良く、平均点は過去4年間の調査と比較しても最高となりました。急激に気温が下がった時期の品質調査だったにもかかわらず、各工場とも良い品質のパンが出来ており、検査官が評価に悩む場面もありました。検査官からは、パンの個体差が非常に少なく品質が良かったものの、さらに発酵や焼成時間を注意することでより高品質なパン作りを目指してほしいとの講評をいただきました。

